

**藤原 恒夫 (Tsuneo Fujiwara)**

リサーチ&amp;アドバイザリ部門

CIOリサーチ

バイス プレジデント

アナリスト

**お客様へ**

日本企業もしくは日本で活躍しているグローバル企業のCIOまたはIT担当経営幹部に向けて、ITマネジメント全般についてのアドバイスを提供いたします。

現在、IT部門が直面する課題、すなわち最新技術によるデジタル化とイノベーション、グローバル化、ハイモダリティの構築対応など、解決を迫られる課題は多岐にわたり、より重要性を増しています。CIOが社内でこの動きをうまくリードするためには、デジタル化やイノベーションにどう取り組むべきか、また、そのために必須となるハイモダリティをどのように構築していくべきかについての洞察が必要になります。お客様がこれらを推進する上で、少しでもお役に立てれば幸いです。

**担当分野**

ITマネジメントとIT戦略に関するフレームワークや手法のアドバイス、デジタル化とイノベーションへの対応、ハイモダリティの構築、グローバルIT管理、ITリーダーシップ、IT組織カルチャー

**関連キーワード**

IT戦略、IT組織活性化、ITのグローバル化、デジタル化、ハイモダリティ、グローバルITガバナンス、イノベーション

**実績****<レポート>**

- 2019年の展望:IT部門やIT子会社を活用できない企業はデジタル化に失敗する
- 日本のCIOはどのようにデジタル・トランスフォーメーションを推進すべきか:パート1「人材不足を克服する」
- 日本のCIOはどのようにデジタル・トランスフォーメーションを推進すべきか:パート2「クイック・ウィンの機会を見出す」
- 日本のCIOはどのようにデジタル・トランスフォーメーションを推進すべきか:パート3「早期学習からMVPを目指せ」

**<講演・プレゼンテーション>**

- 2019年度のデジタル戦略について考える

**略歴**

ガートナー ジャパンにおいて、IT戦略策定、プロジェクトの評価、ITガバナンス、IT組織、ITリスクの管理、ITのグローバル化、デジタル化、イノベーションといった情報システム部門のマネジメント領域を中心に、リサーチと提言を行っている。

ガートナー ジャパン入社以前は、30年間にわたりグローバルな金融機関において、システム開発、システム基盤の企画構築、ITマネジメント・コンサルティング、システム監査等に従事していた。

コロンビア大学 (コンピューターサイエンス学部) 学士

マサチューセッツ工科大学 (応用数学) 修士